

2019年度 第3回教育委員会議事録

日 時 2019年9月11日(水) 10:30～17:00

会 場 日本代協 会議室

出席者 石川委員長

(敬称略)

ブロック	委員名	ブロック	委員名	ブロック	委員名	ブロック	委員名
北海道	伊藤	北東北	西村	南東北	庄司	上信越	古瀬
東関東	村田	南関東	丹野	東京	雨宮	東海	松山
北陸	中村	近畿	関西	阪神	門口	東中国	藤原
西中国	井手	四国	渡部	九州北	坪口	九州南	玉城

山口副会長、事務局 = 小見常務、工藤部長

(配布資料)

議事項目	ページ	資料名
資料 4-(1) -	P 1	2019年度 第4回理事会議案書
資料 4-(1) -	P 2	「日本代協アカデミー」利用料金と支払方法の見直し
資料 4-(2) -	P 4	「教育委員会」諮問・推進、自主取組事項別 現状と課題・対策シート
資料 4-(2) -	P 5	「目指せ三冠王！！」2019.9.4
資料 5-(1) -	P 6	損害保険大学課程・合同運営会議メモ(2019-2)
資料 5-(1) -	P 9	「第1回セミナー」科目別アンケート意見・要望事項集約
資料 5-(1) -	P 10	「第1回セミナー」損保協会視察状況
資料 5-(1) -	P 12	2020年度「コンサルティングコース」受講者募集要項の修正箇所
資料 5-(2)	P 13	2019年度下期コンサルティングコースセミナー日程・会場一覧表
資料 5-(3)	P 15	2019年度ブロック対策費追加配分額(案)
資料 5-(5)	P 16	2019年度上期コンサルティングコースセミナー日程・会場一覧表
資料 5-(6) -	P 17	2020年度「コンサルティングコース」受講勸奨方針案(損保協会)
資料 5-(6) -	P 19	募集ツールの配布依頼ならびに受講勸奨の積極的推進
資料 6-(1) -	P 23	損害保険大学課程各コースの認定状況等について
資料 6-(1) -	P 24	トータルプランナーがいる代理店の検索サイト
資料 6-(1) -	別紙	トータルプランナー消費者向けチラシ(損保協会作成)
資料 6-(2) -	P 25	トータルプランナー認定授与式・交流会について
資料 7	P 26	「大学講座」講師一覧、プレゼンテーションスキルアップ研修次第
資料 8-(1)	P 28	各都道府県・アカデミー利用者登録数、コンテンツ閲覧数
資料 9-(1)	別冊	セミナー受講ノート(第2回用)抜粋
資料 9-(2)	別冊	8/24「情報収集PT」議事録

1. 決定事項

- 「日本代協アカデミー・利用料金と支払方法等の見直し」についての理事会審議案の決定
- 「日本代協アカデミー」9月末までの無料期間内の利用者ID登録を、教育委員がリードして推進
- 損保協会と連携した「コンサルティングコース」セミナーの円滑な運営(腕章の着用、等)
- 2020年度「コンサルティングコース」受講勸奨を進め、目標を早期に達成
- 情報収集PT「第2回アンケート」の10月実施(テーマ:高齢者・障がい者対応)

2. 継続検討事項

- 「日本代協アカデミー」10月本番稼働への対応
- 「コンサルティングコース」の内容見直し、トータルプランナーの社会的信頼度向上
- 「好事例」情報収集活動の強化

1. 議事録作成者の指名、出席者の確認

教育委員 16名、山口副会長 事務局 = 小見常務 工藤部長
オブザーバー:九州南ブロック(沖縄県代協) 大城

2. 石川委員長挨拶

日本代協アカデミーは、お試し期間が9月末で終了し、10月からいよいよ本格稼働の時期を迎える。教育委員の皆様には、各都道府県において、「ID 登録会」をはじめ独自の取組みをいただき感謝申し上げます。現在 ID 数は、2,656 件まで来た(9/30 現在 = 3,090 件)。着実には伸びてきたが、なかなか飛躍的には浸透してないのが実情。後ほど「支払方法や料金体系の見直し」について審議を行い、さらに ID 登録が浸透していくようにやっていきたいと思う。

私事だが、四日市豪雨により、代理店事務所が被災。床上30cm位の水が入り、機材等もダメになった。「一時引越先」を探したがなかなか見つからず、そんな時に知人から事務所を無償で借りることができ、迅速に業務を再開することができた。また、代協会員の皆様から、お気遣い、お心遣いをいただき、大変感謝。本当にありがたいと身にしみている。情報収集PTで、「災害・BCPについてのアンケート」を実施したが、自家発電機が水没という経験もしたので、アカデミーで自らのことも情報提供できればと思っている。

3. 山口副会長挨拶

全国的に、台風、ゲリラ豪雨、停電、地震、等が発生しており、どこでいつ何があってもおかしくない状況である。我々自身が被災者になっても、即、お客様対応を求められるという場合もあり、代理店として、募集人の資質、対応力というものが大事だと感じている。そういう意味でも、教育委員会の役割は、改めて重要だと思っている。

教育委員会のこのメンバーでは、今日を入れて委員会としてあと3回、そろそろ総仕上げの時期に入ったと思う。10月からはアカデミーの本番稼働、12月からはコンサルティングコースの募集も始まる。このメンバーで、「呼吸を合わせて総仕上げを見事にやり上げて行きたい」と思うので、最後まで気合いを入れて、よろしく願いたい。

4. 9 / 1 2 理事会審議・報告事項

(1) 「日本代協アカデミー」利用料金と支払方法等の見直し(審議)

石川委員長より、下記のとおり見直しの背景を説明し、教育委員会として全会一致で承認。9/12 の理事会審議にかけ、承認されれば、9/17 に日本代協にメールアドレスを登録済の会員に対し、一斉案内メールを送信する。9月末までの無料期間内の利用者ID登録を、教育委員がリードして推進する。

<見直しの背景>

無料お試し期間内に、会員の皆様のご意見・ご要望を聞く中で、「代理店の利用料金が募集従事者が多くなってくると、非常にコスト感がある」、「募集人が合併等で増減するので、その都度ID登録を行うのが煩雑」という声を多数いただいた。熱が十分に伝わっていれば問題ないが、まずはアカデミー自体を浸透させ使ってもらうことが重要なので、募集人が多く変動があっても安心して利用できる「利用者合計人数による5段階料金」への見直しを実施したい。料金体系変更に対するカード決済システムの改修が間に合わないため、支払方法については、代理店賠償で慣れ親しんだ郵便振込方式にする。教育の証跡(エビデンス)を残すことができるアカデミーの機能を最大限に生かすため、代理店店主が責任をもって募集人全員を登録するよう働きかけていく。「利用者を増やし、ニーズをヒアリングしてコンテンツを積み上げる」というPDCAサイクルをまわし続けていくことが大事。「学び続ける文化の具現化」を進めていく。

- (2)「教育委員会」諮問・推進、自主取組事項別 現状と課題・対策(報告)
石川委員長より資料に基づいて報告。

5．損害保険大学課程の運営

- (1)8/23 合同運営会議(報告)
- ・セミナーにおける「スマホ・タブレットの使用禁止」について
「記録や調べごとにスマホ・タブレットを使用したい」という受講者の意見が寄せられている
賛否両論があるため、まずは講師の意見を聴取し、来年度セミナーに向けて協議していく。
 - ・コンサルティングコース、トータルプランナー制度の見直し
次回の合同運営会議(11/21)で、損保協会と協議していく。
 - ・セミナースタッフの腕章着用
日本代協で腕章を一括作成し、教育事務センターの備品として備え付けたので、11月から開始する
第2回セミナーからスタッフ全員が着用する。
 - ・科目3のカリキュラム内容刷新
2021年度の内容刷新にむけて、カリキュラム PT で検討していく。
- (2)2019 年度下期「コンサルティングコースセミナー」スケジュール(報告・確認)
- ・スケジュールについての確認を実施(変更なし)
- (3)セミナースタッフ旅費「ブロック対策費」追加配分額(審議)
- ・第1回セミナーが終了する10月末に最終確認を行い、12月までにブロックへの追加配分を実施。
- (4)トータルプランナー更新勸奨の状況確認(報告)
- ・残り3名(高知 更新する 大阪 更新する 福井 未確認)
確認でき次第、事務局に報告
- (5)2020 年度上期「コンサルティングコースセミナー」スケジュール・オリンピック対策(審議)
- ・オリンピック、パラリンピック開催期間中におけるセミナーの実施については、まずは損保協会の意向を
確認の上、対応する(11/21 の合同運営会議で審議予定)。
- (6)2020 年度「コンサルティングコース」受講者募集対策(審議)
- ・募集ツールは、事務局あて報告分(9/19 まで)を、10/11 に各都道府県代協に送付予定。目標達成に
向け、受講勸奨に取り組む。

6．トータルプランナー社会的信認度向上策

- (1)損害保険大学課程各コースの認定状況、トータルプランナーPR策(報告)
- ・2019 年 7 月末「コンサルティングコース認定取得者数」が 15,605 名(前月比 570 名増)、「損害保険ト
ータルプランナーがいる代理店の検索サイト」登録者数が 6,402 名(前月比 221 名増)となった。
- (2)12月6日(金) トータルプランナー認定授与式・交流会について(イイノホール)
- ・詳細は決定次第連絡するので、是非参加して欲しい。

7．「大学講座」と「講師プレゼンスキルアップ研修(2019年10月8日)」(報告)

- ・今年度の研修参加者は9名。教育委員会からは、丹野副委員長、雨宮副委員長が参加。

8 . アカデミーPT、アカデミーの状況と推進（報告・審議）

(1) 各ブロック取組み

< 北海道 >

比較的順調に進んでいる。ID登録会を開催したが、人を集めるのが大変だった。

< 北東北 >

秋田・岩手はID登録会を開催。登録済の代理店にも参加してもらい利用方法を教えてもらった。

< 南東北 >

役員には全員登録してもらおう。山形 20代理店からあまり進まない。福島 なかなか伸びない。

< 上信越 >

新潟 ID登録会開催。群馬 登録会は、地区単位で開催。まだまだ浸透しない。長野 登録会は理事会にて開催。理事メンバー以外は各支部で開催しているが伸び悩んでいる。

< 東関東 >

栃木は個別に依頼。他の各県には、毎週登録状況を流して推進。

< 南関東 >

山梨 1代理店あたり3名ぐらい登録。神奈川 富山方式を検討中。

< 東京 >

教育委員が対応。企業系の代理店にもアプローチ。自社教育システムの半分をアカデミーにしようと考えている会員もいる。使い方を考えることが重要。

< 東海 >

各県教育委員長主導で進め、役員には登録を依頼（役員関係は83%登録）。毎週データを元に地道に進める。愛知で1IDが目立つ。

< 北陸 >

理事会でID登録会を開催させて欲しいと依頼。富山 理事会承認のもと、メールで会員に通知して利用者IDを登録。福井 複数ID登録が多く目標達成。石川 訪問して登録してもらっている。

< 近畿 >

京都 役員は登録済。登録した代理店に体験談を話してもらって推進。新入社員等、階層ごとの教育プログラムを作成。他県は9/21 ブロック会議で推進。

< 阪神 >

大阪 教育委員会、理事は全員登録。それ以外は1ID登録で終わっているケースが多い。他県は登録会を開催したい。

< 東中国 >

支部に分けてID登録を進める。鳥根は目標達成。鳥取もほぼ達成。

< 西中国 >

広島は理事会で推進。山口は広域なので支部で推進。代協にメールアドレスを登録させる。

< 四国 >

大規模と小規模代理店に二極化し、対応が難しい。ID登録会を地道に開催していきたい。

< 九州北 >

災害が発生した県や、教育委員長が期中で交代した県がある。また、大型代理店の傘下に入る方も増えている。各県の実情に合わせて進めていく。

< 九州南 >

支部例会、セミナーでアカデミーのPRを実施。沖縄では、合併相談・事業計画の勉強会に、アカデミー利用を入れている。

(2) 日企との打ち合わせ（日企・関社長）

< 質問事項 >

振込をしなかった場合、過去の記録はどうなるか？

・振込をしなかった場合は過去の記録は全て消える。

利用者登録したつもりの方はまだたくさんいるが、この人たちを特定できるか？

・特定できない。

一括登録の代行は？

・数が多い場合、依頼いただければ、日企で一括登録を実施。

学習コンテンツの記録は残せるが、情報コンテンツの閲覧記録は残せるか？

・残せない。残すには、システム改定が必要なので当面無理。

サイトマップの作成予定は？

・PDFで作成予定。クリックしてコンテンツに飛ばすのは、システム改定が必要なので当面無理。

オリジナルコンテンツをアップロードできないか？

・可能だが、編集には別途料金が必要。

PDFでダウンロードできないか？何かの資料として紙に印刷して、配ったりできないか？

・出演者の著作権があるので、許可が必要。また、システム改定が必要なので当面無理。

メールの問い合わせの回答が不親切な対応だった。

・日企として改善する。

(3) 今後の対応策(料金支払のフォロー、支払期日管理、10月以降の新規登録推進、等)

・支払いが無い会員に対しては、10月下旬から日企が電話連絡を実施。

・支払い状況については、教育委員会メンバーに日企からフィードバックする。

・10月以降の新規登録も継続して推進(日企でチラシを作成)

9. テキストカリキュラム、情報収集PTの状況(報告・審議)

(1) テキストカリキュラム PT

・科目5(自動車)でセミナー内容を変え、受講ノートも修正。高齢運転者の話をディスカッション・テーマに加えた。事前課題をやってくるよう、受講者に徹底してもらいたい。

(2) 情報収集 PT

・第1回「自然災害対応に対するアンケート」 回答 = 160件

< 反省点 >

・アンケート締切日を設定していなかったため、長い期間ダラダラとアンケートが返ってきた。

・日本代協および各都道府県代協役員の回答が、意外と少なかった。

・アンケートの広め方と言う点で、告知が不十分だった。

・第2回アンケート

高齢者、障がい者対応をテーマに実施(下記3問)

高齢者のお客さまとの契約時または契約後に、工夫されていることはありますか？

障がい者のお客さまとの契約時または契約後に、工夫されていることはありますか？

高齢者または障がい者のお客さまへの情報提供、アドバイスはどのように行っていますか？

10月初旬にアンケートメールを発信(回答期限 = 10月末)

10. その他

・日本代協アカデミーPTリーダーを石川委員長から中村委員に変更

・アカデミーPT、テキストカリキュラム PT、情報収集 PT を合同で開催

2019年11月28日(木) 10:30 ~ 17:00

〔次回教育委員会開催日〕

第4回 2020年1月31日(金) 10:30～17:00

以 上